

様式第 22 号 非常電源の概要表記載要領

【共通項目】①～⑤

- | | | |
|-----|---|--------------------------------------|
| ① 種 | 別 | ・該当するものを選択する。 |
| ② 使 | 用 | ・該当するものを選択し、他の消防用設備等と共用の場合は()内に |
| ③ 位 | 置 | ・該当するものを選択し、()内に設置場所、階を記入する。 |
| ④ 区 | 画 | ・該当するものを選択する。 |
| ⑤ 換 | 気 | ・該当するものを選択し、その他の場合は、()内に換気方式名を記入する。 |

【非常電源専用受電設備のみ記入】⑥～⑮

- | | | | |
|-----|---|--------------|---------------------------------|
| ⑥ 認 | 定 | 型式番号 | ・認定型式番号を記入する。 |
| ⑦ 受 | 電 | 方式 | ・Φ、W、V、Hzを記入する。 |
| ⑧ 受 | 電 | 用遮断機 | ・種別とV、A、MVAを記入する。 |
| ⑨ 契 | 約 | 電力 | ・A、KWを記入する。 |
| ⑩ 変 | 圧 | 器 | ・Φ、KVA、基数を記入し、専用、共用、一般用かを選択する。 |
| ⑪ 低 | 圧 | で受電する配分電盤の種別 | ・低圧で受電する配分電盤の種別(第1種、第2種等)を記入する。 |
| ⑫ 引 | 込 | 方法 | ・該当するものを選択する。 |
| ⑬ 保 | 護 | 協調に関する説明書 | ・保護協調に関する説明書の添付の有無を選択する。 |
| ⑭ 製 | 造 | 者名 | ・製造会社名を記入する。 |
| ⑮ 制 | 御 | 用電力回路の分割と耐熱化 | ・該当するものを選択する。 |

【自家発電設備のみ記入】⑯～⑳

- | | | | |
|-----|---|--------|-----------------------------|
| ⑯ 認 | 定 | 型式番号 | ・認定型式番号を記入する。 |
| ⑰ 出 | | 力 | ・KWを記入する。 |
| ⑱ 運 | 転 | 可能時間 | ・給油なしで、連続に定格負荷運転できる時間を記入する。 |
| ⑲ 製 | 造 | 者名 | ・製造会社名を記入する。 |
| ⑳ 出 | 力 | ・回転数 | ・PS、rpmを記入する。 |
| ㉑ 総 | 排 | 気量 | ・CCを記入する。 |
| ㉒ 冷 | 却 | 方式 | ・該当するものを選択する。 |
| ㉓ 平 | 均 | 有効圧力 | ・平均有効圧力を記入する。 |
| ㉔ 始 | 動 | 方式 | ・該当するものを選択する。 |
| ㉕ 燃 | 料 | 種別・消費量 | ・燃料種別と消費量(ℓ/hr)を記入する。 |
| ㉖ ス | タ | ータ出力 | ・V、KWを記入する。 |
| ㉗ 燃 | 料 | タンク容量 | ・燃料タンクの総容量を記入する。 |
| ㉘ 空 | 気 | だめ容量 | ・空気だめ容量(MPa・ℓ・本)を記入する。 |
| ㉙ 製 | 造 | 者名 | ・製造会社名を記入する。 |
| ㉚ 容 | | 量 | ・KVAを記入する。 |
| ㉛ 電 | 圧 | ・電流 | ・V、Aを記入する。 |
| ㉜ 力 | | 率 | ・力率を小数点で記入する。 |
| ㉝ 周 | 波 | 数・回転数 | ・Hz、rpmを記入する。 |
| ㉞ 絶 | 縁 | 種別 | ・回転子・固定子の絶縁種別を記入する。 |
| ㉟ 製 | 造 | 者名 | ・製造会社名を記入する。 |
| ㊱ 主 | 回 | 路電圧 | ・Vを記入する。 |
| ㊲ 制 | 御 | 電圧 | ・DC-Vを記入する。 |
| ㊳ 制 | 御 | 電源 | ・該当するものを選択する。 |
| ㊴ 製 | 造 | 者名 | ・製造会社名を記入する。 |

- ④⑩ 停電検出器取付位置 ・ 停電検出器取付位置を記入する。
- ④⑪ 容量計算書 ・ 自家発電設備の容量計算書添付の有無を記入する。

【蓄電池設備のみ記入】④⑫～④⑨

- ④⑫ 認定型式番号 ・ 認定型式番号を記入する。
- ④⑬ 蓄電池種別 ・ ベント・シール型等及び鉛・アルカリ等の蓄電池の種別を記入する。
- ④⑭ 容量 ・ セル・A h を記入する。
- ④⑮ 充電装置 ・ 該当するものを○で囲み出力V、Aを記入する。
- ④⑯ 出力電圧 ・ 定格出力DC-Vを記入する。
- ④⑰ 製造者名 ・ 製造会社を記入する。
- ④⑱ 停電検出器取付位置 ・ 停電検出器取付位置を記入する。
- ④⑲ 容量計算書 ・ 蓄電池設備の容量計算書添付の有無を記入する。

【燃料電池設備のみ記入】⑤⑩～⑤⑦

- ⑤⑩ 認定型式番号 ・ 認定型式番号を記入する。
- ⑤⑪ 出力 ・ KWを記入する。
- ⑤⑫ 運転可能時間 ・ 燃料の補給なしで、連続に定格負荷運転できる時間を記入する。
- ⑤⑬ 製造者名 ・ 製造会社名を記入する。
- ⑤⑭ 燃料種別・消費量 ・ 燃料種別と消費量 (ℓ / h r) を記入する。
- ⑤⑮ 燃料貯蔵量 ・ 燃料の貯蔵量を記入する。
- ⑤⑯ 停電検出器取付位置 ・ 停電検出器取付位置を記入する。
- ⑤⑰ 容量計算書 ・ 燃料電池設備の容量計算書添付の有無を記入する。

【共通項目】⑤⑧～⑥③

- ⑤⑧ 施工方法 ・ 該当するものを選択する。
- ⑤⑨ 使用電線 ・ 使用電線の種別を工事区分別に記入する。
- ⑥⑩ 太さ ・ 電線の太さを工事区分別に記入する。
- ⑥⑪ 電源及び配線 ・ 電源及び配線工事会社名、電話番号を記入する。
- ⑥⑫ 機器取付 ・ 機器取付工事会社名、電話番号を記入する。
- ⑥⑬ その他 ・ 耐火電線等に接続部が生じる場合は、その工法名を記入する。詳細については4.(2) ⑨による。

非 常 電 源 の 概 要 表

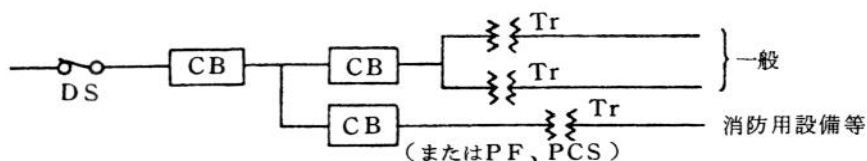
様式第 22 号

| | | | | | | | |
|-------------|--|------------------------------------|-------------------|---------------------------|-------------------------------------|----------------|------------------------|
| ① 種 別 | 非常電源専用受電設備・ 自家発電設備 (非常動力) ・ 蓄電池設備 ・ 燃料電池設備 | | | | | | |
| ② 使用区分 | 専用 ・ 共用 (他の消防用設備等 (スプリンクラー設備・非常照明)) ・ 一般負荷) | | | | | | |
| 設置場所 | ③ 位 置 | 屋内 ・ 屋外 (地上 ・ 屋上) () | | | | | |
| | ④ 区 画 | 専用不燃区画 ・ 不燃区画 ・ キュービクル ・ 屋外 | | | | | |
| | ⑤ 換 気 | 機械換気 ・ 自然換気 ・ その他 () | | | | | |
| 構 造 | 非常電源専用受電設備 | ⑥ 認定型式番号 | | ⑦ 受電方式 | φ W V Hz | | |
| | | ⑧ 受電用遮断器 | 種別 V A MVA | ⑨ 契約電力 | A kW | | |
| | | ⑩ 変 圧 器 | φ φ φ | kVA× kVA× kVA× | 専用・共用・一般用 専用・共用・一般用 専用・共用・一般用 | | |
| | | ⑪ 低压で受電する配分電盤の種別 | | ⑫ 引込方法 | 架空 ・ 地中 | | |
| | | ⑬ 保護協調に関する説明書 | 有 ・ 無 | ⑭ 製造者名 | | | |
| | | ⑮ 制御用電力回路の分割と耐熱化 | | | 有 ・ 無 | | |
| | 自家発電設備 | ⑯ 認定型式番号 | SXDO-945 | | ⑰ 出力 | 100 kW | |
| | | ⑰ 運転可能時間 | 3.2 時間 | | ⑱ 製造者名 | ● ● ● ● | |
| | | 内燃機関 | ⑲ 出力・回転数 | 123 PS/ 1,800 rpm | | ⑺ 総排気量 | 6,557 cc |
| | | | ⑳ 冷却方式 | 空冷 ・ 水冷 | | ㉑ 平均有効圧力 | 9.4 MPa |
| | | | ㉒ 始動方式 | 空気 ・ 電気 | | ㉓ 燃料種別・消費量 | 軽油 21.1 ℓ/hr |
| | | | ㉔ スタータ出力 | 24 V 4.5 kW | | ㉕ 燃料タンク容量 | 68 ℓ |
| | | 発電機 | ㉖ 空気だめ容量 | 28 MPa× 50 ℓ × 2 本 | | ㉗ 製造者名 | ○ ○ ○ ○ |
| | | | ㉘ 容 量 量 | 100 kVA | | ㉙ 電 圧 ・ 電 流 | 220 V 262.4 A |
| | | | ㉚ 力 率 率 | 1.0 | | ㉛ 周波数・回転数 | 60 Hz 1,800 rpm |
| ㉜ 絶 縁 種 別 | | | 回転子 F 種 ・ 固定子 B 種 | | ㉝ 製 造 者 名 | ● ○ ● | |
| 制御盤 | | ㉞ 主回路電圧 | AC 220 V | | ㉟ 制 御 電 圧 | DC 24 V | |
| | | ㊱ 制 御 電 源 | 内蔵 ・ 別置 | | ㊲ 製 造 者 名 | ○ ● ○ | |
| ㊳ 停電検出器取付位置 | | 1階 受電室 | | ㊴ 容 量 計 算 書 | 有 ・ 無 | | |
| 蓄電池設備 | | ㊵ 認定型式番号 | | ㊶ 蓄電池種別 | | 形 | |
| | ㊷ 容 量 量 | | セル Ah | ㊸ 充 電 設 備 | トリクル ・ 浮動 出力 V A | | |
| | ㊹ 出 力 電 圧 | DC | V | ㊺ 製 造 者 名 | | | |
| | ㊻ 停電検出器取付位置 | | | ㊼ 容 量 計 算 書 | 有 ・ 無 | | |
| | ㊽ 認定型式番号 | | | ㊾ 出 力 | kW | | |
| 燃料電池設備 | ㊿ 運転可能時間 | | 時間 | ㋀ 製 造 者 名 | | | |
| | ㋁ 燃料種別・消費量 | | ℓ/hr | ㋂ 燃 料 貯 蔵 量 | ℓ | | |
| | ㋃ 停電検出器取付位置 | | | ㋄ 容 量 計 算 書 | 有 ・ 無 | | |
| | ㋅ 認定型式番号 | | | ㋆ 施 工 方 法 | ㋇ 使 用 電 線 | ㋈ 太 さ | |
| 配 線 | 非常回路 | 金属管工事(埋込・露出) | | | mm | | |
| | | ダクト工事(埋込・露出) | | | mm | | |
| | | ケーブル工事(埋込・ 露出) | | M1ケーブル | 38^φ | mm | |
| | | バスダクト工事(埋込・露出) | | | mm | | |
| | 操作警告路 | 金属管工事(埋込・露出) | | | mm | | |
| | | ケーブル工事(埋込・ 露出) | | 600ボルト2種ビニール絶縁電線 | 3.2 | mm | |
| 工事者区分 | ㋉ 電源及び配線 | △ △ △ △ △ | | TEL (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇 | | | |
| | ㋊ 機器取付 | △ △ △ △ △ | | TEL (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇 | | | |
| ⑬ 其 他 | 耐火電線・・・ボックス内接続工法 | | | | | | |

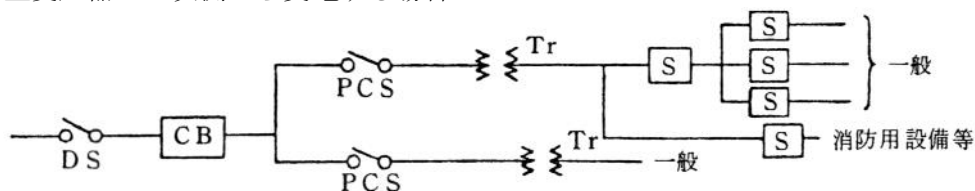
- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、当該事項を○印で囲むこと。

非常電源系統標準図

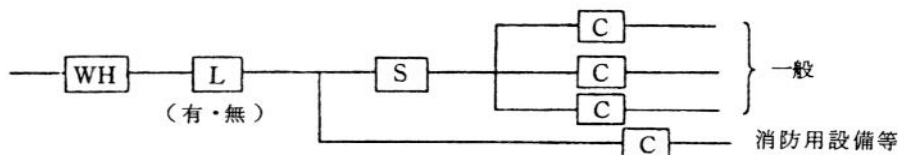
1 受電用開閉器の二次側から分岐する場合



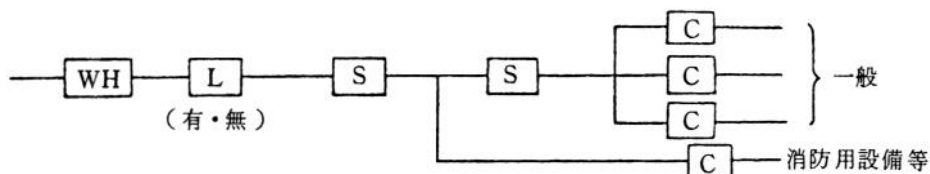
2 主変圧器の二次側から受電する場合



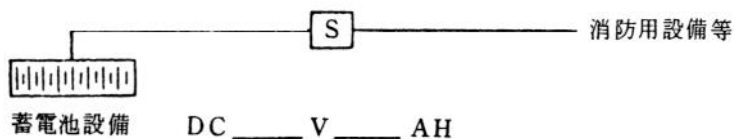
3 引込開閉器がない場合



4 引込開閉器がある場合



5 蓄電池設備による場合

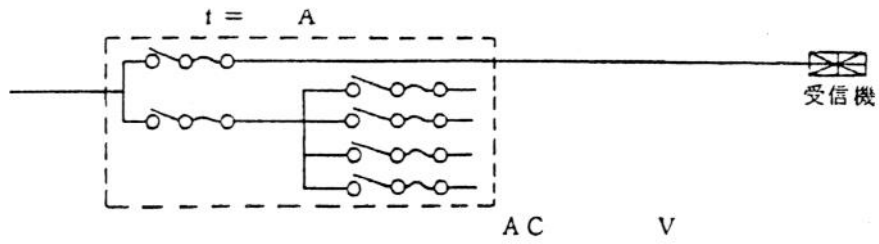


上 記 以 外 の 場 合

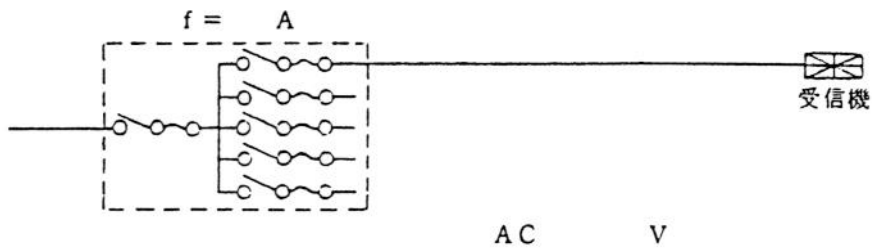
- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 現場と一致する図記号を○印で囲むこと。
 - 3 CB：自動遮断器、DS：断路器、PCS：プライマリーカットアウトスイッチ（自動遮断器付）
Tr：変圧器、S：開閉器（自動遮断器付）
WH：積算電力計、L：リミッター、C：開閉器（自動遮断器付）
PF：電力ヒューズを示す。

電源系統標準図

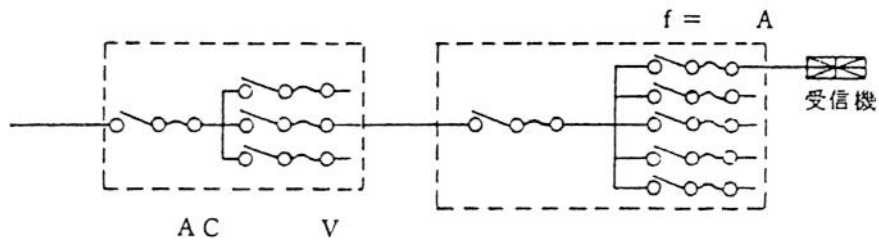
1



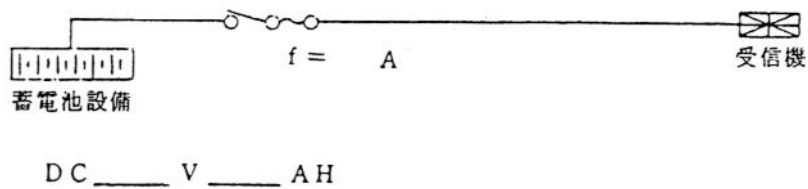
2



3



4



上 記 以 外 の 場 合

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 現場と一致する図記号を○印で囲み該当事項を記入すること。